

長岡市土砂災害ハザードマップ

対象エリア **下来伝区**

お問い合わせ先
長岡市 危機管理防災本部 TEL. 0258-39-2262

上来伝・下来伝は、もとはひとつの村でしたが、明治37年(1904年)、上来伝村と下来伝村に分離しました。

西側には来伝川が流れており、両岸に山の峰が高く連なっているため、地すべり災害が起きやすい地形にあります。

一方、地すべり地帯特有の土壌をなしていることから、土地が肥えており、天然の深耕が行われ、おいしい米が育つと言われています。



避難のための凡例

- 一時避難場所
- 避難路
- 避難路(警戒区域内を通る避難路)
がけの下を避難する場合はがけ崩れに注意しましょう
- 土砂のおおよその移動方向
土砂の流れる向きに対して、直角方向に逃げるようにしましょう

土砂災害の特徴と凡例

土砂災害とは?

土砂災害が発生するおそれのある箇所で、「土石流」、「がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)」、「地すべり」に分けられます。

土石流

凡例

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

土石流とは、大雨などにより、石や土砂が水と一緒に、一気に下流へ流れる現象

がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)

凡例

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

がけ崩れとは、大雨や雪解け水・地震などにより、急激に斜面が崩れ落ちる現象

地すべり

凡例

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

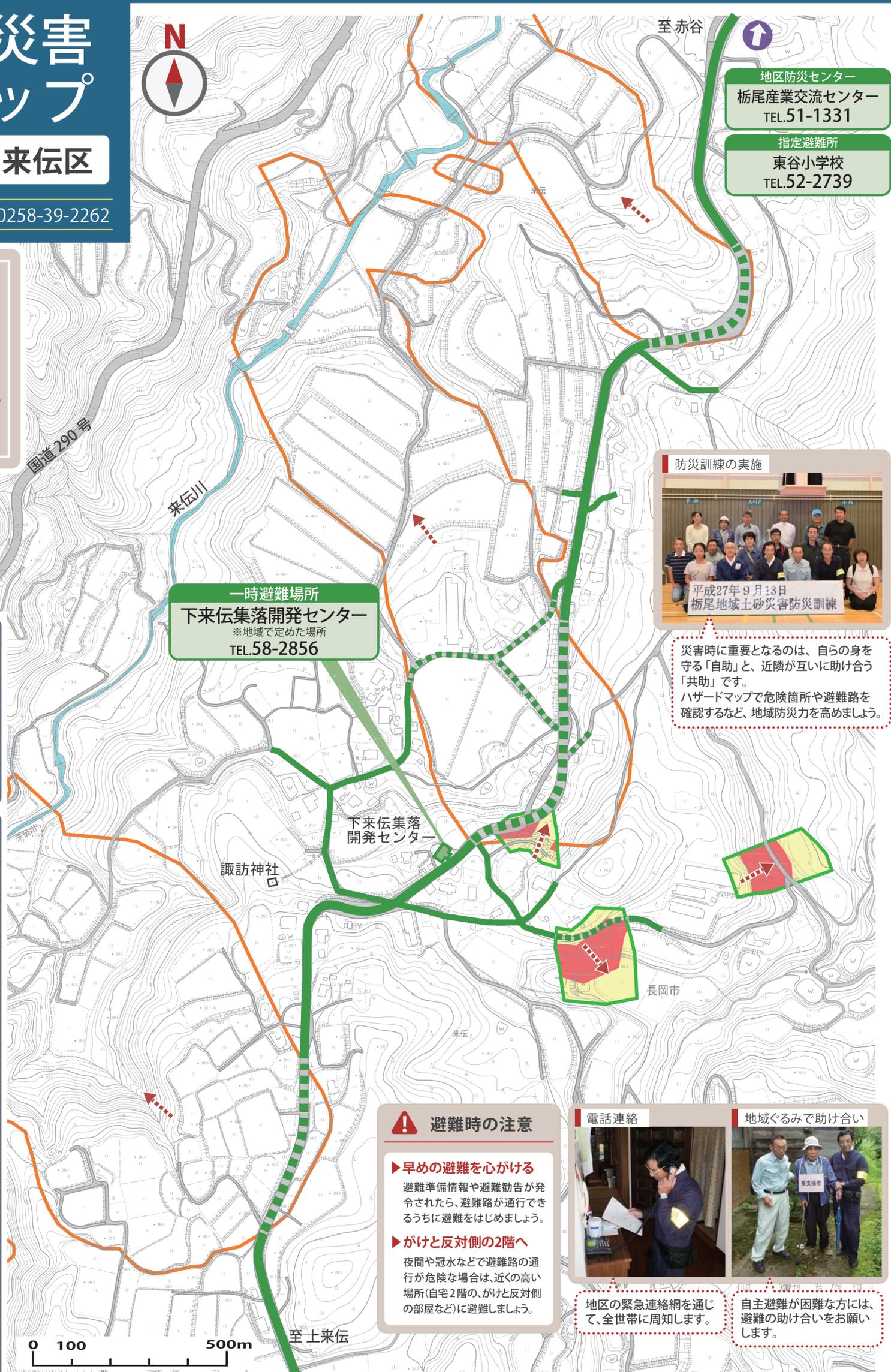
土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

地すべりとは、雨や雪解け水が地下にしみこみ、斜面がゆっくり下方へ移動する現象

警戒区域とは?

地図中の「土砂災害特別警戒区域」と「土砂災害警戒区域」は、『土砂災害防止法』という法律に基づき設定されたものです。

- 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)
- 土砂災害のおそれのある区域
- 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)
- 建築物が損壊し、住民に大きな被害が生じるおそれのある区域



災害時に重要となるのは、自らの身を守る「自助」と、近隣が互いに助け合う「共助」です。
ハザードマップで危険箇所や避難路を確認するなど、地域防災力を高めましょう。

避難時の注意

- 早めの避難を心がける**
避難準備情報や避難勧告が発令されたら、避難路が通行できるうちに避難をはじめましょう。
- がけと反対側の2階へ**
夜間や冠水などで避難路の通行が危険な場合は、近くの高い場所(自宅2階の、がけと反対側の部屋など)に避難しましょう。

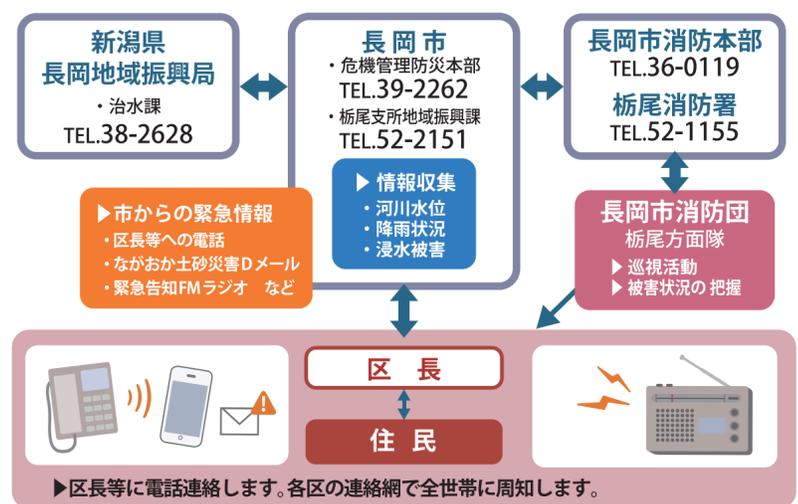
電話連絡

地域ぐるみで助け合い

地区の緊急連絡網を通じて、全世帯に周知します。

自主避難が困難な方には、避難の助け合いをお願いします。

豪雨時及び災害発生時の連絡方法



緊急時の連絡先

連絡先	電話番号	救急車出動要請
区長 長岡市 栃尾支所	52-2151	119
わが家の避難所 緊急時の連絡先		災害用伝言ダイヤル 171
▶ 家族の連絡先と避難時のメモ		

災害時は電話がつながりにくくなります。安否確認は、災害用伝言ダイヤルを利用しましょう。